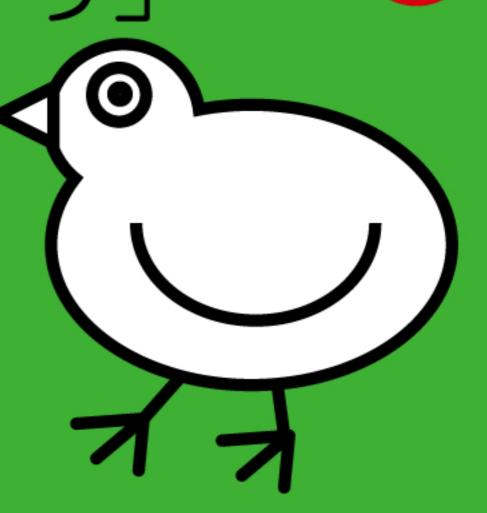
AsahiWeekly

英文エッセー 「キキトリ」

Vol. 2

日本で暮らす 外国人達の 異文化体験談







No. 1

English Can Be Difficult Even for Native Speakers

Two months after graduating from university in the United States, I moved to Italy and enrolled in a TEFL (Teaching English as a Foreign Language) course. My classmates came from many different countries, but we shared a common goal: we wanted to become English teachers.

On the first day of the course, we were given a grammar and phonetics test. Some students thought that this was ridiculous, while other students looked nervous. I wasn't too worried. After all, English literature had always been my favorite subject.

However, by the time I had reached the third page, my confidence had disappeared. I could not read the phonetic alphabet, and I had never even heard of some of the grammar terms.

The following day, our teacher handed us back our tests. Luckily, I passed, but my score was nothing to brag about. Nearly everyone in the class scored poorly. The few students who did well were non-native speakers. By carefully studying the language, they had gained a solid understanding of the ins and outs of it.

My teacher taught us our very first lesson in English. He said, "You are all native speakers or fluent speakers of English, and yet many of you could not pass this test. You must always appreciate how complex this language is and how hard your students are working to master it."

I have never forgotten this lesson



Jennifer McGuire (ジェニファー・マクガイア) 1980年米国ニューヨーク生まれ。 2003年に小学校の英語教員として来日。現在は編集者、コピーライターとして東京の翻訳会社に勤務している。趣味は海外旅行、映画鑑賞、読書、下町の散策。自作の短編小説を本にするのが夢。将来はロンドンの大学院へ留学して美術を学ぶ予定

TEFL 外国語としての英語 教育(法) phonetics 発音学

来首字 ridiculous ばかばかしい was...about 自慢できるものでは なかった

solid understanding しっかりとした理解 **the...outs**

隅々まで、詳細に **appreciate** 正しく認識する

ネイティブにも難しい英語

アメリカの大学を卒業して2カ月がたった頃、私はイタリアへ行き、テフル(外国人に英語を教えるための教育法)のコースを受講しました。クラスメートは様々な国から集まって来ていましたが、皆、同じ目標を持っていました。英語の教師になることです。

コースの初日、私たちは文法と発声 学の試験を受けました。こんなテスト はばかばかしいと思っている生徒もい ましたし、とても緊張しているように 見えた人もいました。私はそんなに心 配していませんでした。英文学はずっ と私の得意な教科でしたから。

でも、試験の3ページ目にたどりつ

いた頃には、私の自信は消え去りました。 発音記号が読めなかったのです。聞いた ことのない文法用語も出てきました。

次の日、先生からテストが戻ってきました。幸運なことに、試験をパスすることはできましたが、私の成績はとても自慢できるような代物ではありませんでした。ほとんどの生徒の成績はひどいものでした。そして、試験が良くできていた数少ない人たちが、英語を母国語としない生徒だったのです。英語を注意深く勉強することで、彼らは言葉の隅々まできちんとした理解を持っていたのです。

先生は英語学習についての最も初歩 的な教訓を教えてくれました。先生は こういいました。「あなたたちは全員が 英語を母国語としているか、流ちょう に話しますが、それでもたくさんの人 がこの試験をパスすることが出来ませ んでした。英語という言語がどれだけ 複雑で、あなたたちの生徒がそれを習 得するためにどれだけ大変な思いをす るか、しっかりと理解しておいてくだ さい」。

この教訓を決して忘れることはあり ません。 (訳:中村紀子)

On the Keyboard は3カ月ごとに筆者が変わるリレーエッセーです。英語のネイティブスピーカーや英語に堪能な外国人が、自らの体験に基づいたさまざまな話題について語る初心者向けの読み物です。





No.3

My Family Tree Still Has Some Branches Left To Complete

"What are you?"

It was the question on the lips of every child in my third-grade class. We had just finished a lesson on genealogy, the study of family ancestries or history, and our curiosity had been piqued.

I grew up in an ethnically diverse town on Long Island, New York, where many residents are first- or second-generation Americans, and it is common for people to speak a second language at home.

We were a culturally mixed group of children, but it seemed as though we hadn't given it much thought until that special lesson.

The teacher asked us to create a "family tree" by tracing our family roots back four generations, and filling in a tree-like diagram with the name, birth date, and birthplace of each person. This assignment was difficult for me because my family history was unclear.

My ancestors came from four countries (France, Germany, Ireland and Italy), and they immigrated to the U.S. at different times. Some of them had even changed their last names upon arrival.

I was able to gather some information for my family tree, but I was still left with a few empty branches. Even my eldest relatives were unable to fill in the blanks. Although I couldn't fully answer the "What are you?" question, I now had the desire to learn more about my ancestors and the countries they came from.



Jennifer McGuire (ジェニファー・マクガイア) 1980年米国ニューヨーク生まれ。 2003年に小学校の英語教員として来日。現在は編集者、コピーライターとして東京の翻訳会社に勤務している。趣味は海外旅行、映画鑑賞、読書、下町の散策。自作の短編小説を本にするのが夢。将来はロンドンの大学院へ留学して美術を学ぶ予定

on...of ~の間で誰もが話し ていること、興味を もっているもの genealogy

家族の系譜
curiosity...piqued
好奇心をそそられた
ethnically...town
様々な民族が暮らす

hadn't…thought それほど意識してい なかった

left...branches いくつか埋められな い部分が残った。 branch は家系図の 「枝」

なかなか埋められなかった家系図

対訳

「あなたは一体何者?」 これは私が小学校3年生

の時に、クラスの誰もが知りたがって いた疑問でした。私たちはちょうど、自 分の祖先やその歴史をたどる、家族の系 譜についての授業を受けたところだった ので、好奇心をそそられていました。

私はニューヨーク州のロングアイランドにある、多民族が暮らす街で育ちました。住民の多くが一世、もしくは二世のアメリカ人で、家で英語以外の言葉を話す人も珍しくありません。

私たちは、いろいろな国の文化的背景を持つ子どもの集まりでしたが、それでも、この特別な授業を受けるまで、そのことについてそれほど意識していなかったように思います。

先生は私たちに、自分たちの先祖を 4世代さかのぼって「家系図」を作り、 枝のある木のような形をした図表にそ れぞれの名前、生年月日、そして生ま れた場所を埋めていくように指示しま した。この課題は難しいものでした。と いうのも、自分の家族の歴史がはっき りしなかったからです。

私の祖先は4つの国(フランス、ドイツ、アイルランド、イタリア)の出身で、それぞれ違った時代にアメリカに移住してきました。アメリカに到着

した際に苗字を変えた人さえいます。

家系図を作るために、いくらかの情報を集めることはできましたが、それでも埋められない「枝」が数本残ってしまいました。最年長の親せきの人たちでさえ、空白を埋められなかったのです。「あなたは何者?」という問いに完全に答えることはできませんでした。今でも、自分の先祖や彼らの出身国についてもっと学びたいと思っています。

(訳:中村紀子)





Japanese Are Not the Only Superstitious People I Know

On Setsubun this Tuesday, evil oni and bad luck will be chased away by throwing *mame-maki*.

Customs and beliefs like Setsubun that center on luck can be considered superstitions. Japan has many superstitions, such as the number 4 being unlucky because it sounds like the word for death.

Superstitions are not limited to Japan; they exist all over the world. Many of them are about bad luck.

For example, Brazilians believe that if you place your purse on the floor, your money is likely to disappear. Superstitious Spaniards are extra cautious when getting dressed because putting on a sweater inside out can bring bad fortune. Koreans are careful about gift giving: it's unlucky to give a girlfriend or boyfriend a pair of shoes because that may cause them to walk away from

Not all superstitions focus on bad luck. According to a Turkish belief, if you stand between two people with the same name, whatever you wish for will come true. In Venezuela, women often think that wearing yellow undergarments on New Year's Eve will guarantee them a lucky year. Back home in the United States, many brides are convinced that wearing "something old, something new, something borrowed and something blue" on their wedding day will bless their mar-

Some people may say that superstitions are irrational, but I always carry my lucky key chain, just in case!



Jennifer McGuire 1980年米国ニューヨーク生まれ。 2003年に小学校の英語教員とし て来日。現在は編集者、コピー イターとして東京の翻訳会社に勤 務している。趣味は海外旅行、映 画鑑賞、読書、下町の散策。自作 の短編小説を本にするのが夢。将 来はロンドンの大学院へ留学して 美術を学ぶ予定

evil 悪の、邪悪な be...away Custom(s) 慣習 belief(s)

center on ~に重点を置く inside out

民間信仰

裏返しに

walk...from ~から立ち去る、逃

undergarment(s)

下着 guarantee 保証する are...that ~と固く信じている irrational 不合理な、ばかげた

迷信深いのは日本人だけじゃない

火曜日の節分の日は、豆 対 訳 まきをして邪悪な鬼と悪運 を追い払います。節分のように運に重 きを置いた慣習や民間信仰は、迷信と 考えられます。日本にはいろいろな迷 信があり、例えば数字の4は、死という 単語のように聞こえるので、縁起が悪 いとされます。

迷信は何も日本に限ったことではな く、世界中に存在します。その多くは 不運にまつわるものです。

例えば、ブラジル人は、もし財布を 床に置いたら、お金は消えてなくなる だろうと信じています。迷信深いスペ イン人は、服を着るときにことのほか 用心深くなります。セーターを裏返し

に着ると、不運が訪れるとされている からです。韓国人は贈り物に気を使い ます。例えば、ガールフレンドやボー イフレンドに靴を贈ることは、彼らが あなたから歩き去ってしまうかもしれ ないため、不吉なのです。

すべての迷信が、悪運にまつわるわ けではありません。トルコの迷信では、 もし同じ名前の二人の間に立つと、ど んな願いもかなうと言われています。べ ネズエラでは、女性は大みそかに黄色

の下着をつけると、幸運な年になるこ とは請け合いだと考えています。故郷 のアメリカでは、花嫁の多くは「何か 古いもの、新しいもの、借りたもの、青 いもの」を結婚式の日に身につけると、 その結婚が祝福されると固く信じてい

迷信なんてばかげているという人も いるかもしれませんが、私はいつも幸 運のキーホルダーを持ち歩いています。 念のため! (訳:東 尚子)





No. 7

Valentine's Day Not the Same To Italian Kids

The way in which a holiday is celebrated differs from country to country. For example, in the United States, Christmas is traditionally spent with one's family, while in Japan, it is a romantic day for couples. In many ways, Christmas in Japan is similar to Saint Valentine's Day in the West.

In the U.S., Valentine's Day is a time for romance, but it is also a special day for family members and friends. At my elementary school, our classmates and even our teachers would fill our handmade Valentine's Day mailboxes with greeting cards. These cards usually had friendly messages written in them such as, "You're the sweetest!"

While teaching English in Italy, I decided to show my students how to make Valentine's Day cards. After teaching a few new English phrases, I handed the children some art supplies and instructed them to begin. I expected everyone to be excited about this fun project, so I was disappointed and confused by their reluctance to make the cards. I wondered to myself, "Don't Italian children like Valentine's Day?"

A few days later, I relayed my story to an Italian friend. He laughed and said, "In Italy, Saint Valentine's Day is a romantic day for adults only. Your students probably thought that you were crazy!" I may not have been crazy, but it's safe to say that I made a serious cultural faux pas that Valentine's Day.



Jennifer McGuire (ジェニファー・マクガイア) 1980年米国ニューヨーク生まれ。 2003年に小学校の英語教員として来日。現在は編集者、コピーライターとして東京の翻訳会社に勤務している。趣味は海外旅行、映画鑑賞、読書、下町の散策。自作の短編小説を本にするのが夢。将来はロンドンの大学院へ留学して美術を学ぶ予定

differs...country 国によって異なる

fill (with以下のもの)

で〜をいっぱいにする art supplies

reluctance to ~をしたがらないこと relay(ed)

~を (to 以下の人に) 伝える

it's...that

〜と言っても間違い には当たらない、〜 と言ってよいだろう

faux pas 間違い

イタリアの子供たちにとってバレンタインデーとは

対訳

祝日の祝い方は、国によって様々です。例えば、ア

メリカでは、クリスマスは伝統的に家族と過ごしますが、日本では、恋人たちのロマンチックな日です。いろいろな意味で、日本のクリスマスは、欧米のバレンタインデーに似ています。

アメリカでは、バレンタインデーは 恋のひとときですが、家族や友達にとっても特別な日です。私が通っていた 小学校では、同級生たちだけでなく先 生たちまで、手作りのバレンタインデー郵便箱をグリーティングカードでいっぱいにしたものです。こういったカードには、たいてい「君が一番優しい!」 などと親愛の情がこもったメッセージが書かれていました。

イタリアで英語を教えていたとき、私

はバレンタインデーのカードの作り方を生徒たちに教えようと決めました。いくつかの新しい英語の言い回しを教えた後、子供たちに絵を描く道具を渡して、始めるように言いました。みんながこの楽しい企画に興奮するだろうと思っていたのですが、彼らがいやいやカードを作っているのを見て、がっかりし、戸惑いました。「イタリアの子供たちはバレンタインデーが好きじゃないのかな?」と自問しました。

数日後、イタリア人の友人にこの話をすると、彼は笑って言いました。「イタリアでは、バレンタインデーは大人だけのロマンチックな日なんだよ。君の生徒たちは多分、君がどうかしてると思っただろうね!」頭がどうかしていたわけではないかもしれませんが、そのバレンタインデーの日、異文化に触れる上で大きな間違いを犯してしまったとは言えるでしょう。

(訳:東 尚子)



No.9

Living Abroad OffersChances For Unique Jobs

I once considered taking a job as a lemon picker. I had seen a sign advertising the position while I was traveling in Spain. I like to try new things, and I certainly hadn't tried lemon picking before! In the end, I never set off for the lemon groves, but I have had my fair share of interesting jobs since leaving the United States.

PLAIN ENGLISH

Living abroad opens up opportunities that may not be available in one's home country. I have been lucky enough to have had some unique professional experiences here in Japan. The most interesting of these experiences has been voice acting for video games.

Voice acting is hard work, but it is also exciting because you can enter a world of fantasy. I have had the chance to play different types of characters such as a perky teenager, a fierce mercenary and an old refugee.

If I were still living in the U.S., it is unlikely that I would have been hired for any of these roles. After all, I have no formal voice acting training and very limited acting experience. However, it seems that when the talent pool is narrowed, clear diction and the ability to have fun can be enough to land a part.

I don't think that I'm destined for stardom, but it's always great to try something different. Maybe someday I'll go back to Spain and pick lemons.



Jennifer McGuire (ジェニファー・マクガイア) 1980年米国ニューヨーク生まれ。 2003年に小学校の英語教員として来日。現在は編集者、コピーライターとして東京の翻訳会社に勤務している。趣味は海外旅行、映画鑑賞、読書、下町の散策。自作の短編小説を本にするのが夢。将来はロンドンの大学院へ留学して美術を学ぶ予定

never...for ~に出向かなかった **have...of** ~がかなりあった

perky 生意気な mercenary 雇い兵(報酬で雇

mercenary 雇い兵(報酬で雇わ れる兵士)

talent...narrowed

(声優として通用する)人材が限られている

diction 話し方、言葉遣い

land a part 役を得る

(be) destined for 〜を運命づけられて いる

外国暮らしは珍しい仕事に就くチャンス

対訳 以前、レモンの摘み取り作業の仕事に就こうかと考えたことがあります。スペインを旅行中に、作業員募集の張り紙を見たのです。私は新しいことに挑戦するのが好きですが、さすがにレモンの摘み取りはやったことがありませんでした!結局、そのレモン農園には行きませんでしたが、米国を出て以来、おもしろい仕事をかなりやりました。

海外で暮らすと、母国では望めないような機会が広がっています。私はここ日本で、いくつかの珍しい職業を体験する幸運に恵まれました。中でも一番おもしろかったのは、ビデオゲームの声優です。

声優は大変な反面、空想の世界に浸ることができるので、わくわくする仕

事です。私は、生意気な10代の若者や 気性の荒い雇い兵、年老いた難民など 違ったタイプの役柄を演じる機会を得 ました。

もし今でも米国で暮らしていたら、こういった役のために雇われることはなかったでしょう。しょせん、私は正式に声優の訓練を受けたこともなければ、演技の経験もほとんどありません。でも、人材が限られている場合には、話

し方が明瞭(めいりょう)で、演じる ことをのびのびと楽しむ才能があれば 役をもらうには十分なようです。

自分にスターの座が約束されているとは思いませんが、何か違ったことに 挑戦するのは素晴らしいことです。た ぶんいつの日か、私はスペインに戻っ てレモンを摘むのかもしれません。

(訳:東 尚子)





No. 11

Time Is Universal But Views On Punctuality Are Not

One day I was running a little late to meet some Japanese

friends at Ueno Station. I was seven minutes late, to be precise. As I was walking toward the exit, my cellphone rang.

"Moshi, moshi. Where are you?" my friend asked. I apologized and began to sprint. When I arrived, they were both standoffish. My lateness had offended them.

Being late for an appointment is considered irresponsible or inconsiderate in the United States, too. The difference between Japan and the U.S. is that back home, we are slightly more lenient about lateness: 17 minutes would raise an eyebrow, but seven minutes could easily be overlooked.

When I lived in Italy, I discovered that Italians are even more

laid-back when it comes to punctuality. I once waited for nearly an hour for a friend to show up. At the time, I was taken aback by her extreme lateness, but I came to realize that many Italians are just more relaxed about these types of things compared to Americans.

Italians will aim for a meeting time, but if they absolutely cannot make it on time, then they won't allow that to spoil their mood. It is most important that people eventually meet and enjoy one another's company.

However, Japan is not Italy. So, the day after I upset my friends, I set my watch five minutes ahead to try to keep myself on "Japanese Time."



Jennifer McGuire (ジェニファー・マクガイア) 1980年米国ニューヨーク生まれ。 2003年に小学校の英語教員として来日。現在は編集者、コピーライターとして東京の翻訳会社に勤務している。趣味は海外旅行、映画鑑賞、読書、下町の散策。自作の短編小説を本にするのが夢。将来はロンドンの大学院へ留学して美術を学ぶ予定

was…late 少し遅れていた to be precise 正確には

standoffish つんとした、冷淡な

inconsiderate 軽率な、礼儀作法を 心得ない

lenient 大目に見た、寛大な raise an eyebrow 人を驚かす、非難さ れる laid-back のんびりした

when...punctuality 時間厳守に関してい えば

was...aback びっくりさせられた

aim for ~を目指す

eventually meet (どんなに遅れても) 結局は会う

時間は共通でも、時間厳守への考え方は様々

対訳

ある日、私は、日本人の 友人たちとの上野駅での待

ち合わせに、少し遅れていました。正確に言うと、7分遅れでした。出口に向かって歩いていると、携帯電話が鳴りました。

「もしもし。どこ?」と友人が聞きました。私は謝って、ダッシュし始めました。私が着いたとき、友達は2人とも冷ややかでした。私が遅刻したので、怒っていたのです。

米国でも、約束の時間に遅れることは、無責任か礼儀をわきまえていないとみなされます。日本とアメリカの違いは、アメリカの方が遅刻に対してやや寛大だということです。例えば、17分遅れたら不愉快そうな顔をされ

るでしょうが、7分ぐらいなら見逃してもらえるでしょう。

イタリアに住んでいたとき、時間厳守については、イタリア人はさらに寛大であることに気付きました。私は以前、友達が現れるのを1時間近く待っていたことがあります。そのときは、彼女の大幅な遅刻にびっくりさせられましたが、多くのイタリア人はアメリカ人と比べて、こういったことには寛大であることが分かったのです。

イタリア人は、約束の時間に合わせようとしますが、もし全然間に合わなくても、それで機嫌を損ねたりはしません。遅れたとしても結局は会って、お互いの親交を楽しむことが一番大事だからです。

しかし、日本はイタリアではありません。だから、友人たちを怒らせてしまった翌日、腕時計の針を5分進め、「日本時間」についていけるようにしました。 (訳:東 尚子)





No. 1

Why didn't I learn Japanese in a Kansai-ben?

Kids growing up naturally learn the common language of their country, which in Canada is

English. We study French, but it is mainly spoken in the province of Quebec only. So I learned most of my Japanese verbal skills by talking in Japanese with my parents.

Like most typical Japanese fathers, my father was always working, and I didn't talk with him much during my childhood. So I learned to speak Japanese through my mother.

However, there's one odd thing about my Japanese. My parents are both from Kansai — my mother from Osaka, my father from Kobe — but I don't have any Kansai accent. Even my intonation for words such as *hashi* (bridge) and *hashi* (chopsticks) follow the Tokyo accent.

I realized that my mother spoke to my siblings and me in *hyojungo*, so I never learned to speak Kansai-*ben*.

I have never asked my mother about it, but I think she did it, thinking we would have an easier time if we ever worked in Japan. I think it was the right choice because I don't think I would have had the ability to adjust from Kansai-ben to hyojungo. Though it would have been cool to be able to speak Kansai-ben, it sounds so lively!

So I figured out the mystery about my accent, but one mystery I still can't explain, is why my mother made dark *shoyu*-based *udon*.



Charles Shigeaki Masuda (チャールズ・繁明・桝田) 1978年カナダ・トロント生まれ。 両親は関西出身の日本人。大学と 専門学校で美術を専攻した後、 2001年11月に来日。現在は都内 の企業で翻訳業務に従事してい る。日本のアニメやマンガが大好 き。週末にはフットサルで汗を流 す。大好物は寿司。将来は日本で 家庭を持って暮らすのが夢。

common language 共通語

mainly...only おもにケベック州だ けで話される

verbal skills 語学力、言語能力 there's...about

there's...about 〜に関してひとつお かしなことがある sibling(s) 兄弟、姉妹 we...Japan

もしいつか日本で働くならば、(標準語ができた方が)苦労せずに済むだろう

ability…hyojungo 関西弁から標準語に 適応する能力

figured...about ~の謎の答えは見当 がついた

どうして関西弁で日本語を習わなかったのだろう



子どもたちは自然とその 国の共通語を学んで大きく

なります。カナダの場合は英語です。私 たちはフランス語を勉強しますが、お もにケベック州でしか使われていませ ん。それで私はもっぱら両親と日本語 で話すことで、日本語の語学力をつけ ました。

典型的な日本の父親たちと同じで、私の父もいつも働いていて、子供の頃はほとんど父と話をしたことがありませんでした。だから私は母を通じて日本語を話せるようになったのです。

でも、私の日本語にはひとつ不可解なことがあります。両親は二人とも関西出身(母は大阪、父は神戸)なのに、私には関西なまりがないのです。橋と

箸(はし)のような言葉の抑揚でさえ 東京のアクセントなのです。

私は、母が私や兄妹に標準語で話しかけていたのだと気づきました。だから関西弁を話せるようにならなかったのです。

そのことについて、母に尋ねたことはありませんでしたが、もし私たちがいつか日本で働くことがあれば、標準語の方が苦労せずに済むと考えて、母はそうしたのだと思います。それは正

しい選択だったと思います。なぜなら 関西弁から標準語に適応する能力が私 にあったとは思えないので。でも関西 弁がしゃべれたらかっこいいだろうな とは思います。とても快活に聞こえま すから!

私のアクセントについての謎の答えは見当がつきましたが、今ひとつ説明がつかないのは、なぜ母は(関東特有の)濃いしょうゆベースのうどんを作るのかということです。 (訳:東 尚子)



No.3

Even in Canada I always wanted to read manga

I have always loved comic books. During my youth in Toronto I ordered "Shonen Jump" from a Japanese grocery store; it came a month behind Japan and cost 6 bucks (around ¥430)! I also bought American comic books such as "Batman" at the local convenience store.

In Canada, like most Western countries, comic books were for kids, and adults usually frowned upon children reading them. I was lucky that my parents saw manga as a way of learning Japanese, so they never discouraged me from reading them.

As many people know, comic books in North America tend to be mainly humor such as "Archie" or about superheroes such as Spiderman, while in Japan there are various types of comics—from ones about sushi to ones about robots from the future.

One difference I saw was in

the type of struggles the heroes went through in superhero manga and American comic books.

In manga, such as "Dragon Ball" and "Saint Seiya," the hero trained or persevered to reach the top or conquer mighty foes. However, American comic books such as "Batman" and "The X-Men," were about the struggles that came with having superpowers or being in a superior position.

It's fun to find bits of each country's culture and general values when I read comic books. Their styles and ways of storytelling are very different, but nonetheless, I find Western and Japanese comic books both entertaining and insightful.



Charles Shigeaki Masuda (チャールズ・繁明・桝田) 1978年カナダ・トロント生まれ。 両親は関西出身の日本人。大学と 専門学校で美術を専攻した後、 2001年11月に来日。現在は都内 の企業で翻訳業務に従事してい る。日本のアニメやマンガが大好 き。週末にはフットサルで汗を流 す。大好物は寿司。将来は日本で 家庭を持って暮らすのが夢。

buck(s) ドル **frowned...them** 子供がマンガを読む ことに眉をひそめた **never...from**

私に~するなと言ったことはなかった struggle(s)

struggle(s) 葛藤(かっとう) **persevered to** 〜するために耐え た、頑張った

conquer...foes 強敵を倒す

ways of storytelling 物語を語る方法 insightful 洞察力のある

カナダにいてもいつもマンガを読みたかった

対訳 私はずっとマンガが大好きでした。トロントでの少年時代、私は日本の雑貨店に『週刊少年ジャンプ』を注文していました。日本より1カ月遅れで、しかも6ドル(約430円)もしたのに!地元のコンビニエンスストアで『バットマン』などのアメリカのコミック本も買っていました。

カナダでは、ほとんどの欧米諸国と 同様、コミック本は子供向けで、大人 はたいてい子供が読むのを嫌っていま した。私の両親はマンガを日本語を学 ぶ手段として考え、読むなとは決して 言わなかったので、幸運でした。

ご存知のように、北米のコミック本は、『アーチー』のようなユーモアものかスパイダーマンなどのスーパーヒーローものになりがちです。一方、日本には寿司(すし)に関するものから未来から来たロボットについての話まで様々な種類のマンガがあります。

スーパーヒーローが活躍する日本のマンガとアメリカのコミック本を読むうちに、私はヒーローが経験する葛藤の中身が違うことに気付きました。

『ドラゴンボール』や『聖闘士星矢』 などのマンガでは、ヒーローは頂点を 極めたり、強敵を倒したりするために、訓練をして忍耐強く努力していました。しかし、『バットマン』や『X-MEN』などのアメリカのコミックでは、スーパーパワーを持つことや無敵であること自体に苦しむ姿が描かれていました。マンガを読んで、各国の文化や一般的な価値観の一端を知ることは楽しいことです。スタイルや物語の伝え方はかなり違っていますが、そうした違いにもかかわらず、私は、欧米のマンガ

も日本のマンガもどちらも面白く、洞

察に富んでいると思うのです。

(訳:東 尚子)





No.5

I used to think that Japanese were too small for team sports

Compared to people from Western countries, on average, Japanese people are smaller and don't match up well physically against Westerners.

In Canada, I thought it would be nearly impossible for Japanese, especially teams, to compete in sports. I simply thought that Japanese weren't made for sports.

However, when I was a youth in Toronto, a junior high school baseball team from Sendai came to play some games against teams in Toronto. I went to cheer them on for one of their games, even though I was expecting the Sendai team to get blown out of the water. I was stunned as I watched them dominate the Toronto all-star team.

They hit, pitched and played defense well, but most of all, their

technique and teamwork was clearly a cut above their opponents'. I wondered how they were so strong.

Living in Japan, I now see how seriously kids train for their sports. It's the training that made the difference. Between Japanese and Canadian junior high school kids, there still isn't the difference in physical strength that is seen in adults.

This makes me appreciate how hard the Japanese adult athletes must train just to compete against the world. Unfortunately for me, I grew up in Canada with the body of a Japanese but without the work ethic — not a good combination for playing sports in Canada.



Charles Shigeaki Masuda (チャールズ・繁明・桝田) 1978年カナダ・トロント生まれ。両親は関西出身の日本人。大学と専門学校で美術を専攻した後、2001年11月に来日。現在は都内の企業で翻訳業務に従事している。日本のアニメやマンガが大好き。週末にはフットサルで汗を流す。大好物は寿司。将来は日本で家庭を持って暮らすのが夢。

don't...against ~に身体的にかなわない

cheer...on 彼らを応援する

~を打ち負かす

get...water ぼろ負けする。blow ~out of the water = **(be) stunned** ぼう然とする **dominate**

圧倒する cut above

cut above ~より一枚上

work ethic 勤勉さ、勤労意欲

日本人はチームスポーツをやるには小さすぎると思っていた

対 訳 欧米人と比べて、平均的に、日本人は小さく、身体的にはかないません。

カナダでは、日本人がスポーツでまともに戦うのは、特にチームスポーツでは、ほとんど無理だと思っていました。単に日本人はスポーツ向きではないと思っていたのです。

ところが、私がトロントにいた少年 時代、仙台の中学校の野球チームがトロントの何チームかと試合をするため にやってきました。私は仙台チームが ぼろ負けするだろうと予想していましたが、そのうちの1試合の応援に出か けました。彼らがトロントのオールス ターチームを圧倒したとき、私はぼう 然としました。

彼らはよく打ち、よく投げ、よく守りました。しかし何よりも、彼らの技術とチームワークは相手よりも明らかに一枚上でした。私は、どうして彼らはあんなに強いのだろうと思いました。

日本に住んでいるので、今は子供たちがスポーツのためにどれだけ真剣に練習しているかが分かります。あの違いを生んだのはトレーニングだったのです。日本とカナダの中学生の子供た

ちの間には、成人に見られるような体力的な差はまだありません。

それで、日本の成人のアスリートたちが、世界と張り合うためにいかに厳しいトレーニングを積まなければならないかということがよく分かりました。残念ながら、カナダで育った私は、日本人の体格で、勤勉さは持ち合わせませんでした。これは、カナダでスポーツをやるにはいい組み合わせではありませんでした。 (訳:東 尚子)



No. 7

I now know how my parents must have struggled

Having Japanese parents who were not native Canadians

added to the challenges of growing up. I never resented it at all, but there were times I thought I missed out on things that a lot of the other Canadian kids took for granted.

My parents were not very good at English, so I couldn't ask them for help when I had trouble with my homework. When I was a teenager, they couldn't really help me when I was planning for my future or looking for a college to go to. For Thanksgiving and Christmas holidays, dinner at my home never had the turkey, stuffing and other fixings that I saw everyone else having.

Now, being a foreigner in Japan, having to find a place to live, doing my banking, paying my bills, and even separating the garbage helps me appreciate the struggles my parents must have gone through living and raising a family in Toronto.

When I was born, my parents registered me in Japan so that I could have the chance of getting Japanese citizenship. Without this, it would have been much more difficult to live in Japan.

They were thinking about my future from the time I was born, when it was probably difficult for them to think about their own futures in Canada. I now realize, I was the one who took things for granted.



Charles Shigeaki Masuda (チャールズ・繁明・桝田) 1978年カナダ・トロント生まれ。 両親は関西出身の日本人。大学と 専門学校で美術を専攻した後、 2001年11月に来日。現在は都内 の企業で翻訳業務に従事してい る。日本のアニメやマンガが大好 き。週末にはフットサルで汗を流 す。大好物は寿司。将来は日本で 家庭を持って暮らすのが夢。

added to

~を増やした

never...all

それを恨んだことは 一度もない

missed out on ~を経験し損ねた、

~の機会を逃した

took for granted 当たり前だと思って いた

stuffing 詰め物

fixing(s)

料理の付け合わせ

appreciate

十分理解する

struggle(s) 葛藤 (かっとう)

今ならどれだけ両親が大変だったかが分かる

カナダ出身ではない日本 人の両親を持ったことで、 成長期にいろいろと難題が増えました。 それを恨んだことは全くありませんが、 他の多くのカナダ人の子供たちが当た り前に思っていることを自分は経験で きなかったと思ったことは何度かあり ました。

私の両親は英語がそれほどうまくは なかったので、宿題で困ったときも助 けを求めることができませんでした。私 が10代の頃、将来の計画を立てたり、 進学する大学を探したりするときも、両 親は大して私の助けにはなりませんで した。感謝祭やクリスマス休暇では、他 の誰もが食べる七面鳥や詰め物やその 他の付け合わせが我が家のディナーに

並んだことはありません。

今、日本にいる外国人の立場で、住 むところを探し、銀行取引をし、支払 いをし、そしてゴミの分別すらしてみ て、トロントに暮らして家族を養わな ければならなかった両親が経験したは ずの葛藤がよく理解できるのです。

私が生まれたとき、両親は私が日本 の国籍を取得できる可能性を残すため に日本で届けを出しました。これがな ければ、日本に住むのはもっと難しか ったはずです。

両親は私が生まれたときから、私の 将来を考えていたのです。その頃は、恐 らくカナダでの自分たちの将来を考え るのも大変だったはずです。私は今、 色々な事を当然のように思っていたの は自分だったということを実感してい ます。

(訳:東 尚子)





No. 10

I would rather not plan my fun way in advance

Living in Japan, I have experienced some differences between

life in Tokyo from life in Toronto when it comes to schedules and making plans.

One is how I schedule time with friends. In Toronto, whenever I was bored, I would call my friends and make plans to hang out.

We would go bowling, grab a bite to eat, or just hang out at my place playing videogames. And it worked vice versa as well. We often made spontaneous plans on the spot or for the next day.

I remember that on a few occasions, my friends and I made sudden plans to go to the amusement park, even though it was already late in the evening.

I can't see myself doing that

with my friends in Tokyo. Here, I am making plans for weeks or even months ahead.

I like playing things by ear, so I often called friends to make plans or invited people out spontaneously, but they usually hesitated or declined. Nowadays, I've stopped doing that because it doesn't seem to work.

Most people I've met here seem to plan out their lives and don't like to deviate from it, and I'm becoming more like that too.

Some of my most memorable times with friends are from those spontaneous activities. I think I'll try being spontaneous again.



Charles Shigeaki Masuda (チャールズ・繁明・桝田) 1978年カナダ・トロント生まれ。 両親は関西出身の日本人。大学と 専門学校で美術を専攻した後、 2001年11月に来日。現在は都内 の企業で翻訳業務に従事してい る。日本のアニメやマンガが大好 き。週末にはフットサルで汗を流 す。大好物は寿司。将来は日本で 家庭を持って暮らすのが夢。

hang out 出かける、ぶらぶら する、たむろする

vice versa 逆もまた同様 spontaneous

自然発生的な、自発的な

on the spot その場で、即座に **playing...ear** 即興で(成り行き任 せに)物事を行うこ

hesitated or declined ためらうか断るかし

plan out 計画を練る

deviate from ~からそれる

事前に計画しない方が楽しいのに

対 訳

日本で暮らして、スケジ

ュールや計画を立てることで、東京とトロントの生活に違いがあることが分かりました。

一つは友人たちとの予定の立て方で す。トロントでは、私は退屈するとい つも、友人たちに電話をして遊ぶ計画 を立てたものです。

私たちはボーリングに行ったり、軽く何か食べたり、私の家にたむろしてテレビゲームで遊んだりしていました。反対に友人の家に行くこともありました。私たちはよく、その場の、あるいは翌日のための即席の計画を立てたものです。

もうすでに夜遅かったにもかかわらず、私と友人たちは突然、遊園地に行く予定を立てたことも何度かあったと

記憶しています。

東京では、友人たちとそんなことを することはありません。ここでは、数 週間とか数カ月先の計画を立てるので す

私は成り行き任せでやることが好きなので、しばしば友人に電話してすぐに計画を立てようとしたり、人を招いたりしました。しかし彼らはたいてい、ためらうか断るかのどちらかでした。最近は、どうもうまくいきそうにないの

で、そういうことはやめました。

私が日本で出会った人々の大半は、生活の計画を立てていて、そこから外れるのは好きではないようです。そして、私も大分そんなふうになってきました。

友人たちと成り行きや思いつきで行動して過ごした時間には、忘れ難い思い出となっているものもあります。私は、また成り行き任せにやってみようと思っています。

(訳:東 尚子)





No. 12

Every season brings unique seasonal fun

One of the things I like about Japan is the four seasons. In Canada, we have our four seasons too, but I enjoy how each season is specialized in Japan. I look forward to each season and what it brings.

For starters I enjoy the different events. In summer, there are many fireworks festivals where people get dressed up in *yukatas* and eat watermelon and *somen*; in autumn people go to see the autumn leaves and eat the seasonal foods such as mushrooms and saury.

In winter there are displays of breathtaking illuminations and a variety of delicious hot-pot dishes to enjoy. And of course in spring there are the cherry blossoms and crunchy bamboo shoots.

In Canada we tend to look forward to specific events: Canada

Day in summer, Thanksgiving in autumn, Christmas in winter, and Easter in spring. However, because of Canada's diverse culture, even the celebration of these events differs from people to people. Few things are celebrated as an entire country.

I have also grown to appreciate seasonal snacks such as cherry blossom-flavored biscuits in spring. Snacks in Canada never change, and the same snacks are sold year-round.

So I look forward to the limitedtime snacks offered each season here, such as the abundant strawberry snacks in winter and the pumpkin-flavored snacks in autumn. It helps me appreciate each unique season.



Charles Shigeaki Masuda (チャールズ・繁明・桝田) 1978年カナダ・トロント生まれ。 両親は関西出身の日本人。大学と 専門学校で美術を専攻した後、 2001年11月に来日。現在は都内 の企業で翻訳業務に従事してい る。日本のアニメやマンガが大好 き。週末にはフットサルで汗を流 す。大好物は寿司。将来は日本で 家庭を持って暮らすのが夢。

For starters まず第一に saury サンマ breathtaking

breathtaking illuminations 息をのむほど美しい イルミネーション crunchy...shoots 歯ごたえのあるタケ ノコ diverse culture 多様な文化 abundant たくさんの

季節ごとに独特の楽しみがある

対 訳

日本について好きなこと の一つが四季です。カナダ

にも四季はありますが、日本ではそれぞれの季節ごとにとても特徴があるところが面白いです。それぞれの季節と季節が運んでくるものを楽しみにしています。

まず第一に、季節ごとに異なる行事を楽しんでいます。夏には数多くの花 火大会があり、人々はゆかたを着込ん でスイカやソーメンを食べます。秋に は、紅葉を見に出かけたり、キノコや サンマなど旬の食べ物を食べたりしま す。

冬には息を飲むほど美しいイルミネーションの飾り付けや、様々な種類のおいしい鍋が楽しめます。そしてもち

ろん、春には桜の花と歯ごたえのある タケノコがあります。

カナダでは、特定の行事を楽しみにする傾向があります。たとえば、夏のカナダ建国記念日、秋の感謝祭、冬のクリスマス、そして春の復活祭といった具合です。しかし、カナダは文化が多様なため、これらの行事の祝い方さえ人によって違うのです。国全体として祝うことは、ほとんどありません。

私は、春の桜の花風味のビスケット など季節限定のお菓子の良さを味わう ようになりました。カナダのお菓子は 決して変わることはなく、一年を通じ て同じお菓子が売られています。

だから私は、日本でそれぞれの季節に期間限定で売り出されるお菓子を楽しみにしているのです。たとえば冬にはイチゴを使ったお菓子がふんだんにありますし、秋にはカボチャ味のお菓子もあります。こういったお菓子のおかげで、それぞれの季節ごとに違った楽しみ方ができます。

(訳:東 尚子)





No. 1

My birthplace is a nice place to watch some great tennis

Hello! Allow me to introduce myself. My name is Chris Harding, and I work as a lecturer at Edinburgh University, in the United Kingdom (U.K.). I teach Japanese and Indian history, so I'm often in Japan doing research and trying to improve my dodgy Japanese.

Any tennis fans in Japan will have heard of my birthplace: Wimbledon. It is an area of London famous for the Wimbledon tennis Championships, a major occasion every summer in the U.K. My two sisters worked there as "ball girls" — chasing the tennis balls around the court and throwing them to the players when they need them

It is a job with a great deal of responsibility and you have to get it just right. If you distract the

players while they are trying to concentrate, they are likely to get pretty angry!

On the other hand, if you do well these same players can be extremely kind. One of my sisters managed to make friends with Andre Agassi, and by the end of the tournament his personal hair-dresser was cutting my sister's hair. That was in the days when Agassi had hair, of course. ...

For the audience, the big tradition is to eat strawberries and cream. The other major tradition of Wimbledon, of course, is for a British player to progress a long way in the tournament and then finally to lose, breaking all our hearts!



Chris Harding (クリス・ハーディング) 1978年英国ウィンブルドン生まれ。04年から06年まで奨学生として上智大学で学ぶ。現在、英エディンバラ大学講師。専門はインド史および日本の近・現代史。尊敬する人物は福沢諭吉。日本人の妻と1月に生まれた息子の3人家族。趣味は弓道と、コンピューターを使っての作曲。ケーキと焼き鳥が大好物。

dodgy 危なっかしい、怪し

great... responsibility 重大な責任

get…right (ボールを選手に投 げるという)仕事を 完ぺきにこなす

distract

(人の) 気を散らす concentrate

集中する

On...hand 反対に、一方

managed...with 何とか~と友達にな

break (someone's) heart

~をがっかりさせる

私の生まれ故郷は、テニス観戦には良い場所

対訳

こんにちは!自己紹介させてください。私の名前は

クリス・ハーディングです。英国のエディンバラ大学で講師をしています。日本とインドの歴史を教えているので、しょっちゅう日本で調査・研究をし、自分の危なっかしい日本語を上達させようと努力しています。

日本のテニスファンならだれでも、私の生まれ故郷の名前を聞いたことがあるでしょう。ウィンブルドンです。そこはロンドンの郊外で、英国で毎年夏に開かれるテニスの一大イベント、ウィンブルドン選手権で有名です。私の二人の妹たちは、そこで「ボールガール」として働きました。テニスボールを追ってコ

ート中を駆け回り、選手が必要な時に ボールを投げ渡すのです。

それは責任重大な仕事で、完ぺきにこなさなければなりません。選手たちが集中しようとしている時に、もし気が散るようなことをしたら、彼らはものすごく怒るでしょう!

反対に、もし仕事がよくできれば、その同じ選手たちが非常に親切にしてくれることもあります。妹の一人は、アンドレ・アガシとなんとか親しくなる

ことができ、トーナメントの終わり頃には、彼の専属美容師が妹の髪もカットしていました。それはアガシに髪の毛があった頃の話です。もちろん…。

観衆にとって、ゲーム観戦に欠かせない大切な伝統は、クリームをのせたイチゴを食べることです。ウィンブルドンのもう一つの主な伝統は、もちろん、英国人選手がトーナメントを勝ち進んでも結局負けてしまい、みんなをがっかりさせることです! (訳:東 尚子)

PLAIN ENGLISH



By Chris Harding



No.3

Have a cigar: I just welcomed a new baby son into our family

I'm a daddy! After weeks spent learning lots of new Japanese words — all about pregnancy, birth and child care — a tiny little boy has arrived.

I was very glad that the doctors

here in Japan allowed me to be in the room when he was born.

I captured on film the moment when my son felt the cold air outside the womb for the first time. He cried. I captured the moment when he was washed and weighed by the nurses. He cried again. And I captured the moment when he received his first meal, courtesy of his exhausted but smiling mother. He cried.

So I now have lots of footage of my son crying, plus I was surprised that in Japan it is common to keep a little section of the baby's umbilical cord in a small wooden box. My wife says that she still has hers somewhere, even after 30 years. I told her that when I was born my parents wrapped the placenta in plastic and used it as a decorative cush-

ion. (It's not true.)

We will be keeping our little boy's cord, and unless we mistake it one day for a rare and not-verytasty Japanese pickle, we will be able to show it to him when he grows up. It will be a reminder of the day that he said hello to the world, and cried and cried and cried.

では母乳を与えたこ Have a cigar (見出しから) 祝っ てください(一服ど footage うぞ)。祝い事でタ 撮影画像、映像 バコを勧めることか umbilical cord らきた慣用句 へその緒 pregnancy placenta 妊娠 胎盤 child care decorative 育児 装飾的な captured on film mistake ~をフィルムに収め ~を(for以下)と間 た 違える womb reminder 母胎 思い出させる物、事 courtesy of

~のおかげで。ここ



Chris Harding (クリス・ハーディング) 1978年英国ウィンブルドン生まれ。04年から06年まで奨学生として上智大学で学ぶ。現在、英エディンバラ大学講師。専門はインド史および日本の近・現代史。尊敬する人物は福沢諭吉。日本人家族。趣味は弓道と、コンピューターを使っての作曲。ケーキと焼き鳥が大好物。

祝ってください。息子が生まれたばかりなんです

対訳

パパになりました!たく さんの新しい日本語の単語

妊娠、出産、育児についてのすべてを学ぶのに数週間費やした後、ちっちゃな坊やが生まれました。

日本の医師たちは、私が出産に立ち 会うことを認めてくれたのでとてもう れしかったです。

私は、息子が生まれて初めて母胎の 外の冷たい空気を感じた瞬間をフィル ムに収めました。彼は泣きました。看 護師たちが彼を洗って体重を計るとこ ろも撮影しました。彼はまた泣きました。疲れきっていてもほぼ笑んでいる 母親が初めて母乳を与えた瞬間も撮り ました。彼は泣きました。

それで今では私は、息子が泣いている場面の画像をたくさん持っています。それに日本では、赤ん坊のへその緒の小片を小さな木箱に入れて保管しておくことが一般的なのにも驚きました。妻は、30年後の今でさえ、自分のへその緒をどこかにしまってあるそうです。私は妻に、私が生まれたときに両親は胎

盤をビニールにくるんで、装飾用のクッションとして使ったのだと話しました。(うそです)。

私たちは小さな坊やのへその緒を取っておくつもりです。そして、ある日勘違いして、珍しくてあまりおいしくない日本の漬物だなと思いながらそれを食べてしまわない限り、息子が大きくなったときに見せてあげることができるでしょう。それは彼がこの世に生まれてきて、泣きに泣いた日を思い出させるものになるでしょう。(訳:東 尚子)



No.5

What is unspoken is what often gets lost in translation

In English we have a cliché that "travel broadens the mind."

Like lots of similar phrases, it has become a cliché because it is such a true and useful idea.

So what about actually living in a new country for a while? This is surely more difficult and "broadens the mind" in a whole different way.

Rather than briefly sampling new food in India, going on an elephant safari in Thailand or surfing the coast of Australia, you have to spend months finding out in depth what "makes people tick": how they think and feel.

In Japan I found this a big challenge. Having sweated long nights over my Japanese grammar and kanji textbooks, I discovered that speaking Japanese is not enough! Unspoken communication — *ishin denshin* — is a major part of how Japanese people deal with one another, and to get the hang of it yet more energy and effort is required.

It is very tiring having to guess at how people might be feeling, what might lie behind what they are saying, and how I ought to respond.

Even now, misunderstandings with my wife — who is Japanese — frequently end in me complaining: "If that is what you were thinking, why didn't you just say so?!" She says it's not ishin denshin; it's just that I'm insensitive. Hmmm ...



Chris Harding (クリス・ハーディング) 1978年英国ウィンブルドン生まれ。04年から06年まで奨学生として上智大学で学ぶ。現在、英エディンバラ大学講師。専門はイツド史および日本の近・現代史。尊敬する人物は福沢諭吉。日本人の妻と1月に生まれた息子の3人家族。趣味は弓道と、コンピューターを使っての作曲。ケーキと焼き鳥が大好物。

unspoken

(見出しから)暗黙の、言外の、以心伝

cliché 決まり文句 in depth

徹底的に makes (someone) tick

(人)を動かす

~に終わる insensitive

の相違

end in

無神経な、思いやり がない

~のコツをつかむ

misunderstandings

~とのけんか、意見

日本での生活は「以心伝心」が難関

対訳 英語には「旅は思考を広げてくれる」という決まり 文句があります。多くの似たような言い回しと同様に、これは事実その通り だし役に立つ考えなので、決まり文句になったのです。

それでは、知らない国に実際にしばらく住んでみるのはどうでしょうか? これは間違いなくもっと難しく、全く違う形で「思考を広げて」くれます。

インドで物珍しい食べ物をちょこっと試食したり、タイで象のサファリ(象に乗ってトレッキングを楽しむ)を経験したり、オーストラリアの海岸でサーフィンをしたりする代わりに、何が「人々を動かすのか」、つまり人々がどう考え、どう感じるかを徹底的に探る

には数カ月費やさなければなりません。

日本では、これが難問だということが分かりました。日本語の文法と漢字のテキストに夜な夜な悪戦苦闘しましたが、なんと日本語を話すだけでは十分ではないと分かったのです!暗黙のコミュニケーションー以心伝心ーが、日本人がお互いに付き合う上で中心的な役割を果たしており、そのコツをつかむにはより多くのエネルギーと努力が必要とされるのです。

人々がどう感じているのか、彼らが話していることの裏にどういう意味が隠されているのか、(それに対して)自分はどう反応すべきなのかを解き当てるのはとても骨が折れます。

今でも、日本人である妻とのささい

な誤解に端を発するいさかいは、私が 文句を言う結果に終わることがしょっ ちゅうです。例えばこんな具合に。「そ れがきみの考えていたことなら、どう してそう言わなかったの?」。彼女は、 それは以心伝心の問題というよりは、私 が無神経なだけだと言うのですが。う 一む…。 (訳:東 尚子)

On the Keyboard は3カ月ごとに筆者が変わるリレーエッセーです。英語のネイティブスピーカーや英語に堪能な外国人が、自らの体験に基づいたさまざまな話題について語る初心者向けの読み物です。





No. 7

2 big reasons why driving in Japan is safer than the U.K

Visiting Japan this time round I have come armed with an International Driving License.

I'm not brave enough to drive in central Tokyo, but around some smaller Japanese cities it is a surprisingly relaxing experience to be behind the wheel. I have realized that this is because Japan is free of two things that plague motoring in the U.K.: roundabouts and road rage.

A roundabout is a small circular piece of road, with an island in the middle, where three or more roads from different directions meet. Drivers must join this roundabout and drive around it until they turn off onto a new road to continue their journey.

You cannot stop on a roundabout, you ought not to slow down, you should not hesitate, and you must not change direction.

As you can imagine, new drivers have nightmares about roundabouts. Even more experienced ones drive around and around many times before they are able to turn off successfully onto their new road, breathing a sigh of relief.

"Road rage" is when a driver gets extremely stressed and angry because of traffic or the behavior of other drivers. It sometimes leads to violence, but usually just involves the use of exceptionally vulgar language the kind that would make the driver's mother weep if she heard

If you ever drive in the U.K., beware these twin hazards and enjoy!



Chris Harding 1978年英国ウィンブルドン生ま れ。04年から06年まで奨学生と して上智大学で学ぶ。現在、英工 ディンバラ大学講師。専門はイン ド史および日本の近・現代史。尊 敬する人物は福沢諭吉。日本人の 妻と1月に生まれた息子の3人家 族。趣味は弓道と、コンピュータ ーを使っての作曲。ケーキと焼き 鳥が大好物。

this...round 今回は

armed with

~を持って、装備し behind the wheel

車の運転をして、ハ ンドルを握って plague motoring

車の運転を難しくす

roundabout(s) ロータリー、環状交

road rage 車の運転中に交通渋

滞などでひどくイラ

イラすること island 道路の安全地帯

hesitate ためらう

have nightmares

悪夢を見る

breathing...relief 安どのため息をつく exceptionally...

language ことのほか下品な言

weep 嘆く、シクシク泣く

hazard(s)

危険

日本で運転する方が英国よりも安全な理由が二つあります

対訳

今回日本を訪れる際は、 国際運転免許証を持ってき

ました。

私には東京都心で運転するほどの度 胸はありませんが、日本のいくつかの やや小規模な都市周辺では、ハンドル を握り思いのほかくつろげる体験をし ました。その訳は、英国でドライバー を悩ませる二つのことが日本にはない からだと気付きました。つまり、ラウ ンドアバウトと呼ばれる環状交差点と 運転中に激高することです。

環状交差点は、中央に安全地帯のあ る小規模な円形道路で、別々の方向か ら3つ以上の道路が交わる場所です。 違う道路に入って目的地に向かうには、

ドライバーは必ずこの環状交差点をぐ るりと回らなければなりません。

環状交差点では停止できないし、ス ピードを落としてはならず、ためらっ ても、方向を変えてもいけません。

ご想像のとおり、初心者のドライバ 一は環状交差点の悪夢を見ます。もっ と経験のあるドライバーでさえ、何度 もぐるぐると回った末に、目的の道路 に首尾よく入ることができると安どの ため息をつくのです。

「運転中の激高」は、ドライバーが 交通(渋滞)や他のドライバーの行為 にものすごくイライラして怒りでキレ ることです。それが暴力につながるこ とも時々ありますが、大抵はことのほ か下品な言葉 ― ドライバーの母親が 聞いたら嘆くに違いないような― が使 われるだけです。

もし英国で運転することがあれば、 この二つの危険には気をつけてドライ ブを楽しみましょう! (訳:東 尚子)





No. S

Scholastics don't matter in an annual race on the Thames

Oxford and Cambridge are the two best-known universities in the U.K., sometimes referred to as one single institution: "Oxbridge." A great rivalry exists between them, a bit like Waseda and Keio in Japan. They compete in everything from intellectual pursuits to sport and even beer drinking.

And then there is the annual Oxford and Cambridge Boat Race, which has been running almost every year since 1829. Top rowers from each university get up early every morning for months, sometimes in the freezing cold, to train hard to win a precious place on the team — a "place in the boat," as we say.

Then the lucky eight rowers from each side come together every year in springtime to battle it out on the River Thames in London, racing from Putney to Mortlake in front of cheering crowds lined up on the banks of the river. The distance is just over 4 miles (6.43 kilometers) and takes about 20 minutes to complete.

Like many festivals in the U.K., it is an excuse to meet up with friends and to drink. Most people — even Oxbridge students — don't worry too much about the result. The winners simply get "bragging rights" for a year, which means that they can boast about their achievement and say rude things about the opposition.

This is especially true if one of the boats sinks into the river, which it occasionally does!



Chris Harding (クリス・ハーディング) 1978年英国ウィンブルドン生まれ。04年から06年まで奨学生として上智大学で学ぶ。現在、英エンド史および日本の近・現代史。尊敬する人物は福沢諭吉。日本人の妻と1月に生まれた息子の3人家族。趣味は弓道と、コンピューターを使っての作曲。ケーキと焼き鳥が大好物。

rivalry 競争、張り合うこと everything...sport 学問研究の成果から

学問研究の成果か スポーツまで rower(s)

こぎ手 battle it out 徹底的に戦う excuse to 〜する口実 brag(ging)

自慢する、得意げに 話す

boast about 〜を自慢する、鼻に かける

毎年恒例のテムズ川レースに学問は無用

対訳
オックスフォード大学と

ケンブリッジ大学といえば、 英国で最も有名な大学で、一つの組織 と見なして「オックスブリッジ」など と呼ばれることもあります。両校は非 常に張り合っていて、日本の早稲田と 慶応の関係に少し似ています。両校は、 学問研究の成果からスポーツまですべ て競い合い、ビール飲み競争さえもあ ります。

それに例年のオックスフォード・ケンブリッジ・ボート競漕(きょうそう)があり、1829年からほぼ毎年開かれています。両校きってのこぎ手たちが何カ月にもわたって毎朝早起きして、時には氷点下の寒さに耐え、チームで名誉ある地位を獲得するために練習に励

むのです。「ボートの席」を確保するために、と(学生たちは)よく言いますが。

そして毎春、両校のチームの幸運な8人のこぎ手が、ロンドンのテムズ川のパトニーからモートレークまで、岸に並んだ観客の前でレースをし、徹底的に戦うのです。距離は4マイル強(6.43キロ)で、20分ほどで終わります。

英国での多くのお祭りがそうである

ように、レースは友達と会ってお酒を飲むには、良い口実です。ほとんどの人は一オックスブリッジの学生でさえ一結果はあまり気にしていません。勝者は単に、1年間だけ「自慢する権利」を得る、つまり自分たちの成果を得意げに話し、相手をこきおろせるだけですから。

一方のボートが沈んだりすれば特に そうで、本当に時々沈むことがあるの です! (訳:森廣陽子)





My suggestion for Japanese culture is to enjoy the cake

I have a sweet tooth: I can't resist chocolate or desserts of any sort — especially cake! So when I first arrived in Japan I made it a priority to survey the cake selection at my local convenience store.

I was disappointed.

I found tiny, little rectangular pieces of tasteless sponge encased in thick plastic, alongside a little paper sachet to absorb any moisture—and presumably any taste as well. As always, I rushed to conclusions: "Japanese cakes are terrible."

How wrong I was! I have since discovered Japanese cake shops, and realized that many Japanese people love and revere cakes almost as much as I do. So exquisite are some of these Japanese cakes—and so expensive!—that surely they ought to be eaten slowly, with special attention.

It seems strange, therefore, that nothing similar to the tea ceremony exists for enjoying cake. I hope the people of Japan will not mind me suggesting this essential addition to their culture:

Kimono or hakama are optional, but the room must carefully be prepared: candles and soft music, free from distractions. Place a single cake in the middle of the table, and gently turn the cake clockwise, two and a half times. Raise the cake to your mouth and take a very small bite. Chew eight times before swallowing. Continue until the cake is finished.

I look forward to seeing the cake ceremony catching on. Gochisosama!



Chris Harding (クリス・ハーディング) 1978年英国ウィンブルドン生ま れ。04年から06年まで奨学生と して上智大学で学ぶ。現在、英工 ディンバラ大学講師。専門はイン ド史および日本の近・現代史。尊 敬する人物は福沢諭吉。日本人の 妻と1月に生まれた息子の3人家 族。趣味は弓道と、コンピュータ ーを使っての作曲。ケーキと焼き 鳥が大好物

have...tooth

甘い物に目がない

made...to ~ (to 以下) するの を最優先事項にした

presumably たぶん

revere

~を崇拝する、あが める

非常に美しい、この

optional

任意の、随意の

回りに

「ケーキ道」を日本文化に追加しましょうよ

私は甘い物が大好きです。 チョコレートやデザートな ら何だろうと、食べずにはいられませ ん ― 特にケーキ!だから初めて日本に 来た時、地元のコンビニエンスストア のケーキの品ぞろえ調査を、最優先事 項にしました。

でもがっかりしました。

小さな四角い、味気ないスポンジが、 分厚いプラスチック容器に、湿り気を 一たぶん風味まで ― すべて吸ってしま う紙の小袋と一緒に入れられていまし た。いつものように、私はせっかちに こう決めつけました。「日本のケーキは ひどい」

とんでもない思い違いをしていたもの です!その後、良いケーキ屋をいくつ

も見つけ、日本人も私と同じくらいに ケーキを愛し、崇拝していることに気 付きました。日本のケーキはとても上 品でーそしてなんと高価なこと!一特 別な注意を払ってゆっくりと食べなく てはなりません。

ですから、茶道のような作法が、ケー キの食べ方にはまったくないのが不思 議なくらいです。そこで、差し出がま しいようですが、私から日本文化に重 要な次のようなお作法を追加すること を提案したいのですが。

まず着物やはかまの着用は個人に任せ ますが、部屋の準備には注意を払うべ きです。ろうそくをともして優しい音 楽を流し、気を散らせるものがあって はなりません。ケーキを一つ、テーブ

ルの真ん中に置き、時計回りにそっと 2回半回します。ケーキを口元まで持 って行き、小さく一口かじります。飲 み込む前に8回かみます。ケーキを食 べ終わるまで、これを続けます。

この「ケーキ道」が広まるのを楽しみ にしています。ごちそうさま!

(訳 森廣陽子)

On the Keyboard は3カ月ごとに筆者 が変わるリレーエッセーです。英語の ネイティブスピーカーや英語に堪能な 外国人が、自らの体験に基づいたさま ざまな話題について語る初心者向けの 読み物です。

exquisite

上なく上品な

clockwise

(時計のように) 右

catching on はやる、広まる





No. 1

I shouldn't practice words I learned from children

When I first arrived in Japan less than a year ago, I was faced

with the prospect of looking for employment. I am trained as a software engineer, but I soon discovered that with limited Japanese language ability, it was difficult to find work in my specialty.

So, I set out to find something different, and I saw an advertisement for teaching English to very young children. My job was to teach and translate to them basic English, but they often spoke Japanese, and I would learn some words from them too.

Soon after, while sitting in a café, I thought I would try out something I had learned from the children. I wanted to ask the waiter where the toilet was, and

I thought I could use the Japanese word instead of the katakana *toire*. So I began by asking which direction the *oshikko* was.

The waiter looked very surprised and upset, but politely asked again what it was I said. So I tried again, "oshikko?" He was really shocked so I finally just said "toire?"

It was some time later that I realized with great embarrassment what I had actually said to that waiter. I was copying what I had heard the children say at school when they needed to use the bathroom.

I am now more careful about using the words I hear the children say.



Nadine Hattom (ナディーン・ハットム) 1980年イラク・バグダッド生まれ。オーストラリアを中心に世界各地で幼年時代を過ごす。2008年来日。現在は幼稚園児や小学生を対象にした、横浜市の英会話学校で講師を務める。趣味は古い映画の鑑賞と料理。炊き込みご飯と肉じゃがが得意。好きな日本食は栗まんじゅうとどら焼き。プロの写真家になるのが夢。

(be) faced with

~に直面する

with...ability 限られた日本語能力 では

in my specialty 私の専門分野では

set out to

~をし始めた while...café

=while I was sitting

in a café try out

try out 〜を試してみる

instead of

~の代わりに **upset**

混乱した、うろたえた

with... embarrassment

非常に恥ずかしい気 持ちで

子供から学んだ日本語を使うべきではないですね

対訳 来日してからまだ1年も経っていませんが、当初、私は仕事を探さなければなりませんでした。ソフトウエア・エンジニアとして訓練を受けている私ですが、限られた日本語能力では、自分の専門分野で仕事を見つけるのは難しいことがすぐに分かりました。

それで、違う職を探し始め、幼い子供たちに英語を教える仕事の広告を見つけました。基礎的な英語表現を教えたり訳してあげたりするのが仕事でしたが、子供たちはよく日本語で話をするので、私も彼らの会話から日本語の言葉を学んだものです。

働き始めて間もなく、カフェで、子

供たちから学んだ表現を試してみることにしました。ウエイターにトイレの場所を聞きたかったので、カタカナの「トイレ」の代わりに、日本的な言葉を使ってみようと思いました。そこで、私は「おしっこは?」と切り出しました。ウエイターはとても驚いて、うろたえた様子でしたが、丁寧な口調で私の言ったことを聞き返しました。なので、

ました。ウエイターは心底ショックを
On The Keyboard は3カ月ごとに筆者
が変わるリレーエッセーです。英語の
ネイティブスピーカーや英語に堪能な
外国人が、自らの体験に基づいた様々

な話題について語る初心者向けの読み

もう一度「おしっこは?」と聞いてみ

受けていたので、私はようやく「トイ レは?」と言いました。

私がウエイターに言った言葉の意味を知り、とても恥ずかしい気持ちになったのは、それからしばらく経ってからでした。(英語の) 学校で子供たちがトイレに行きたいときに使う言葉を、私はまねていたのです。

今では、子供から聞いた言葉を使う ことに、もっと慎重になりました。

(訳 森廣陽子)

物です。別売のCD『英語が聞こえる耳』には、毎月第1、3週に掲載されたテキストが筆者自身の朗読による音声で収録されています。リスニング練習にも役立ててください。



No.3

I'm not Muslim even though I'm originally from Iraq

Often when I tell people that I am from Iraq, they immediately assume that I am Muslim. It is a

fair assumption as the majority of the population is indeed Muslim.

However, I am actually Mandaean, a religion that most people have never heard of. The Mandaeans are a minority and followers of John the Baptist. They do not practice any Islamic customs or dress, they wear white robes and baptize often.

It is a very old religion written in an old language, Aramaic, and it seems there are only a very few followers left, around 60,000 to 70,000. It is hard to count exactly how many people are left because they are now living all over the world, having escaped from wartorn Iraq.

I have relatives in Australia,

Sweden, New Zealand, Holland, the United Kingdom, the United States, the United Arab Emirates, France and Canada. The reason there are so few left is partly because it is not possible to become Mandaean if you do not have Mandaean parents.

No one can convert to the religion. So as times become more difficult and the Mandaeans are more spread out, they cannot marry each other and have Mandaean children. There was often pressure from my family to follow tradition and keep the Mandaeans alive, which means marrying someone Mandaean.

Well my answer to that was that there were not so many to choose from!



Nadine Hattom (ナディーン・ハットム) 1980年イラク・バグダッド生まれ。オーストラリアを中心に世界各地で幼年時代を過ごす。2008年来日。現在は幼稚園児や小学生を対象にした、横浜市の英会話学校で講師を務める。趣味は古い映画の鑑賞と料理。好き込みでぬと肉じゃがが得意。好きな日本食は栗まんじゅうとどら焼き。プロの写真家になるのが夢。

assume that 〜と仮定する、想定 する

fair assumption もっともで理にかな

った仮定 Mandaean マンダ教徒 John the Baptist 洗礼者ヨハネ baptize 洗礼を行う **Aramaic**

アラム語。紀元前5 世紀にはペルシャ帝 国の共通語だった

war-torn 戦争で荒廃した convert to

~に改宗する **spread out** 分散している

生まれはイラクですがイスラム教徒ではありません

対訳

私がイラク出身だと人に 話すと、すぐに私がイスラ

ム教徒だと思われることがよくあります。人口の大部分は確かにイスラム教徒なので、そう思うのも無理はありません。

でも実は、私は多くの人が聞いたこともない宗教、マンダ教の信徒です。マンダ教徒は少数派で、洗礼者ヨハネの信奉者です。イスラム教の習慣や服装のしきたりには従わず、白いローブを着ますし、(祭事や結婚式の際などに)頻繁に洗礼を行います。

古い言語のアラム語で書かれた非常に歴史ある宗教で、信者は約6、7万人と、ほんの少数しか残っていないようです。彼らは、戦争で荒廃したイラクから逃れて、現在は世界中の国に住

んでいるため、正確に何人残っている のか数えるのは困難です。

私はオーストラリア、スウェーデン、 ニュージーランド、オランダ、英国、米 国、アラブ首長国連邦、フランス、カ ナダに親類がいます。信者が少数しか 残っていないのは、マンダ教徒を親に 持たなければ、マンダ教徒にはなれな いからです。

改宗してマンダ教徒になることはで きません。しかも、時代は(マンダ教 徒にとって)以前より厳しくなり、信者たちがバラバラに散らばってしまったので、同じ宗派内の男女が結婚し、子供をつくることもままなりません。私は、伝統に従ってマンダ教徒を存続させる、つまりマンダ教徒と結婚するように、家族からしばしばプレッシャーをかけられました。

でも、私はこう言い返しました。選べるほど男性がいないじゃない!





No.5

I got a surprise one evening when I tried some squid

In Sydney, Australia, where I used to live, there are many

Japanese people and therefore many Japanese restaurants. So when I came to Japan, many meals were familiar, but I wanted to try everything that was foreign to me.

Every time I made a trip to my local supermarket I would pick up something completely unfamiliar, and put it into my basket while thinking that I would try to find out what it is and how to prepare it.

This proved to be quite challenging at times for I could read hiragana and katakana, but knew almost no kanji, but this way I learned about many ingredients that I have now grown to love.

However, one such time I per-

formed my ritual of popping something unknown into my basket, the results were a little unexpected.

I love squid so when I saw a package of it marinated in something a little pink, I couldn't wait to try it. The pictures on the package showed that it can be eaten with pasta, and so pasta it was for dinner that night.

The first bite was interesting, the second was a little strange and by the third bite I suddenly realized what it was and could not eat anymore. *Ika no shiokara* or squid marinated in its own guts!

Next time I eat it will be with a good bottle of sake.



Nadine Hattom (ナディーン・ハットム) 1980年イラク・バグダッド生まれ。オーストラリアを中心に世界各地で幼年時代を過ごす。2008年来日。現在は幼稚園児や小学生を対象にした、横浜市の英会話学校で講師を務める。趣味は古い映画の鑑賞と料理。炊き込みご飯と肉じゃがが得意。好きな日本食は栗まんじゅうとどら焼き。プロの写真家になるのが夢。

foreign to me

私にとってなじみの ない

something... unfamiliar

まったくなじみがな いもの、知らないも の

how to prepare 〜をどう調理する

~をどう調理するか

proved to be ~であることが判明

した have...to

今では~するように なった

ritual...basket

買い物かごに未知の 食品を入れる習慣

unexpected

予想していなかった

(be) marinated in ~に漬けてある

gut(s) 内臓

イカの一品を試した晩の驚きは

対 訳

以前住んでいたオースト ラリアのシドニーには、多

くの日本人が住んでいて、日本食レストランも多数ありました。というわけで、日本に来た時にはもういろいろな料理に親しんでいましたが、とにかくなじみのない食べ物なら何でも試したいと思いました。

地元のスーパーに行く度に、まった く知らない食べ物を手に取り、それが 何か、そしてどのように調理するのか 調べようと、買い物かごに入れました。

私はひらがなとカタカナは読めますが、漢字はほとんど知りませんでしたので、難しい時もありました。でもこうやって、たくさんの(知らなかった)食材について学び、今では大好きになったのです。

しかし知らない物を買い物かごに入れるというこの習慣が一度、予期せぬ 結果を招いてしまったことがありました。

私はイカが大好きなので、イカが何かピンク色の漬け汁に漬けてある商品を見つけると、もう早く食べてみたくてたまりませんでした。パッケージには、パスタと一緒に食べられるように絵で表示してあり、その夜の夕食はパ

スタにすることにしました。

一口目は面白い味だと思い、二口目は少し奇妙な感じでしたが、三口目までにそれが何なのか突然分かり、食べられなくなってしまいました。イカの塩辛、つまりイカの内臓に漬けたイカだったのです!

今度食べるときはおいしいお酒と一緒にいただくつもりです。

(訳 森廣陽子)





Japanese and Middle Eastern cultures share similarities

I was born in Iraq and my entire family lineage is Iraqi.

However, when my parents left Iraq I was very young, but as I was growing up my parents still tried to educate me with Iraqi values and a Middle Eastern culture.

This has allowed me to observe some interesting similarities and differences between Japanese culture and my own Middle Eastern culture.

The overriding similarity, I discovered, was that both cultures place an enormous emphasis on respect and politeness. The expression sumimasen in the context of giving or receiving a gift has an exact equivalent in the Arabic language.

There are many polite words used when speaking to a stranger, an elder and when asking something of someone. The avoidance of eye contact as a sign of modesty and respect is also practiced in the Middle East, and furthermore, taking great care not to put any person in a situation of discomfort.

I also find the differences interesting. Arabs very often receive people in their homes, and will offer their guests food, drink and even bedding for possibly many days at a time.

And it is not uncommon for social interaction to be limited to only relatives, though bear in mind that families are often very large. I myself have more than 45 cousins; I have not even met them all!



Nadine Hattom 1980年イラク・バグダッド生ま れ。オーストラリアを中心に世界 各地で幼年時代を過ごす。2008 年来日。現在は幼稚園児や小学生 を対象にした、横浜市の英会話学 校で講師を務める。趣味は古い映 画の鑑賞と料理。炊き込みご飯と 肉じゃがが得意。好きな日本食は 栗まんじゅうとどら焼き。プロの 写真家になるのが夢

family lineage

親族

This...to そのおかげで~でき

るようになった overriding

最も重要な place...on

~に非常に大きな重 点を置く

~の場合に使われる

謙そん it...be

modesty

equivalent

人間関係が~である ことは珍しくない、 よくあることだ

同等のもの (言葉)

bear...that

~ (that 以下) で あることを覚えてお

日本と中東の文化には類似点があります

私はイラク生まれで、親 族はすべてイラク人です。

私がとても幼いころに両親はイラクを 後にしましたが、その後も私は両親に イラクの価値観や中東文化を教育され て育ちました。

このため、日本文化と私のルーツで ある中東文化の、興味深い類似点や相 違点についてよく気付くようになりま した。

私が思うに、最も似ている点は、両 文化とも敬意と礼儀を非常に重視して いることです。贈り物をしたり受け取 ったりする状況で使う「すみません」と いう表現には、アラビア語にもまった く同じ言い回しがあります。

見知らぬ人や年上の人に話し掛けた り、誰かに何かを頼むときに使う丁寧

語はたくさんあります。中東でも、謙 そんと敬意の印として目を合わせるこ とは避け、人に対して敬意を示し、さ らに、人に居心地の悪い思いをさせな いように大変な注意を払います。

両文化の違いにも面白いものがあり ます。アラブ人はとても頻繁に自宅に 人を迎え、食べ物、飲み物そして寝場 所を、一度に何日間でも提供します。

また人付き合いが親せきに限定され ることも珍しくはありませんが、多く の場合親族がものすごくたくさんいる ということを心に留めておいてくださ



家族が一番大切、と話す米国在住のイラク人男性 (中央) と子供たち (写真と記事は関係ありません) The Asahi Shimbun

い。そういう私も45人以上のいとこが おり、全員に会ったことさえないので (訳 森廣陽子)





No. 10

Stereotypes abound in Australia along with roo meat

As with every country, Australia, too, seems to have its stereotypes.

People often ask me about

kangaroos and whether they can be seen everywhere; my answer to that is, well, no, but they are available in the supermarket and make very delicious sausages!

It is true. Kangaroo meat is commonly eaten in Australia, and while they are considered unique animals, they are also numerous in areas outside the city and are pests to many farm-

Australians also speak U.K. English — not American English — but with a lot of Australianisms thrown in. "G'day" is a greeting you have probably heard, which means "Good day" and is still often used, although more in some areas than others.

In my experience, living in

Sydney, the areas throughout the city differ significantly. In the center of Sydney, it is very cosmopolitan and multicultural, so these areas are considerably less "Aussie" and more international.

As you go farther from inner Sydney, two things happen you either come across an area that is inhabited by a group of immigrants or an area that is predominantly "Aussie."

Therefore, Sydney consists of many little cities. You can travel as little as half an hour and be in small towns that are Italian, Vietnamese, Indian, Korean, Chinese, Spanish or even Iraqi. These areas are complete with authentic restaurants, and really capture the essence of those cultures.



Nadine Hattom (ナディーン・ハットム) 1980年イラク・バグダッド生ま れ。オーストラリアを中心に世界 各地で幼年時代を過ごす。2008 年来日。現在は幼稚園児や小学生 を対象にした、横浜市の英会話学 校で講師を務める。趣味は古い映 画の鑑賞と料理。炊き込みご飯と 肉じゃがが得意。好きな日本食は 栗まんじゅうとどら焼き。プロの 写真家になるのが夢。

Stereotypes

(見出しから) ステレ オタイプ、既成概念

abound in (見出しから)~に いっぱいある

pest(s) 有害な動物

Australianism(s) オーストラリア特有

の表現 throw(n) in

~に注入する differ

異なる significantly 著しく

(多民族が住み) 国

多文化的な

inhabit(ed)

~に居住する predominantly

authentic 本格的な

オーストラリアはカンガルーだけの国じゃない

世界のどの国もそうです が、オーストラリアにもス テレオタイプというものがあるようで す。

私はしばしば、カンガル一について 聞かれ、そこらじゅうにいるものなの かと聞かれますが、答えはもちろん「い いえ」です。でもスーパーマーケット で買えますよ。カンガルーはおいしい ソーセージになるので。

本当にそうなんです。オーストラリ アでは、カンガルーは普通に食べられ ている食肉です。ユニークな動物と考 えられている一方で、郊外にはやたら にたくさんいて、農家にとっては厄介 な動物なのです。

オーストラリア人はまた、イギリス 英語 — アメリカ英語ではなく — を話 しますが、オーストラリア特有の表現 がたくさん入ります。「グッダイ」とい う皆さんも恐らく聞いたことがあるあ いさつは、「グッドデイ(こんにちは)」 という意味で、一部の地域では今なお よく使われています。

私の住んでいたシドニーは、地域に よって大きく違います。中心街は多民 族、多文化が混在し洗練されているの で、「オージー」の雰囲気は薄く、もっ と国際的です。

さらに奥に入り込むと2つの現象が 起きます 一 移民集団が住む地域か、ほ ぼオージーだらけの地域に行き当たる のです。

というわけで、シドニーはたくさん の小さな町の集合体なのです。30分も 行けばイタリア人やベトナム人、イン ド人、韓国人、中国人、スペイン人、ま たはイラク人の町になります。これら の地域には、本格的なレストランがあ り、それぞれの文化の息吹を感じられ ます。 (訳 森廣陽子)

On the Keyboard は3カ月ごとに筆者 が変わるリレーエッセーです。英語の ネイティブスピーカーや英語に堪能な 外国人が、自らの体験に基づいたさま ざまな話題について語る初心者向けの 読み物です。

cosmopolitan

際的な

multicultural

Aussie =Australian

ほとんどが

capture ~を捉える





I've become like a chameleon from moving around so much

One thing that struck me about Japanese people is that they are very proud of being Japanese. They love and care for their country and are also very interested in it, which is admirable.

In Australia, where I lived for many years, it is quite rare to find someone particularly patriotic. Perhaps that's due to the fact there is not a very strong culture present in Australia. It is a young country and also very multicultural, and so it is difficult to define one culture, though it is very often referred to as the "Lucky Country" because it is so peaceful.

Sometimes I feel proud of being Iraqi as I was born there and brought up that way, but I did not live there long enough to develop a feeling of national-

Throughout my childhood my family moved a lot, and I changed schools 10 times, within cities and between countries. In

my adult life, I have traveled extensively. I think this has led me to become very adaptable and to be able to integrate into other cultures.

I am sure that from my stay in Japan I will keep some customs I have learned as part of my life, wherever I am.

As is true for other customs, I have learned from other places, so perhaps I am just a product of what is nowadays called a globalized world.

struck

(驚きなどで)~に 衝撃を与えた。原型 は strike

admirable 称賛に値する

patriotic 愛国心の強い

define one culture ひとつの文化として 言い表す

(be) referred to as ~と呼ばれる

nationalism

愛国心、国家意識

extensively 広範囲に

きく

adaptable 順応できる、融通が

integrate into ~に溶け込む



Nadine Hattom

(ナディーン・ハットム) 1980年イラク・バグダッド生ま れ。オーストラリアを中心に世界 各地で幼年時代を過ごす。2008 年来日。現在は幼稚園児や小学生 を対象にした、横浜市の英会話学 校で講師を務める。趣味は古い映 画の鑑賞と料理。炊き込みご飯と 肉じゃがが得意。好きな日本食は 栗まんじゅうとどら焼き。プロの 写真家になるのが夢。

転々と引っ越したせいでカメレオンに

対訳

日本に来て驚いたことの 一つは、日本の人たちが日

本人であることをとても誇りに思って いることです。日本人はこの国を愛し 大切に思い、大きな関心を持っていて、 素晴らしいと思います。

私が何年も暮らしたオーストラリア には、愛国心の強い人はめったにいま せん。オーストラリアには取り立てて 特徴的な文化がないことが、ひょっと したらその理由かもしれません。オー ストラリアは歴史が浅く、またとても 多文化的なので、この国の文化はこう だとはっきり言うのが難しいのです。で

も、とても平和なので「ラッキーな国」 とはよく呼ばれますが。

イラクで生まれイラク人として育っ たことを、時には誇りに思いますが、イ ラクには愛国心を抱くようになるほど 長くは住みませんでした。

子供時代、家族は引っ越しを繰り返 し、町から町へ、国から国へと移り住 んだので、私は10回も転校しました。 大人になってからは、たくさん旅行し ました。そのおかげで、私はとても順 応性があり、他の文化に溶け込めるよ うになったのだと思います。

日本での生活で身に付けた習慣は、今

後どこにいようと、きっと私の生活の 一部であり続けるでしょう。

同じことが日本以外の場所で身に付 けた、様々な習慣にも言えます。だか ら私は、まさに現代の国際化社会の産 物なんでしょうね。

(訳 森廣陽子)